

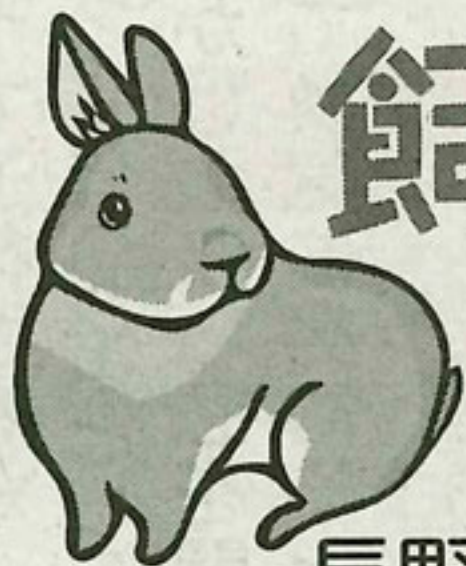
ハクビシン「シンちゃん」

当園で暮らすハクビシンの「シンちゃん」はたいがい、閉園時間が近づいてきた午後3時ごろから起き始めます。夜行性の動物なので日中はほとんど、寝場所に行っているハンモックにいるんです。

このため、とてもお気の毒なんです。午前中に獣舎まで足を運んでいただいた来園者は、シンちゃんの姿を見られない方が大半です。でも、あきらめないでハンモックを観察してください。

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



運がよければ、顔を出したりモゾモゾと動いたりする様子が見られますよ。これから暑さもあるので、ハンモックの上で寝ている姿

来て見ると寝姿がかわいい

写真Ⅱを目にできるかもしれない。

日中は寝てばかりとはいえ、餌の時間はちゃんと分かっている、ハンモックからおりてきます。獣舎の真ん中に置いてある餌台の周りをグルグルと歩き、早く飼育員が来ないかと辺りを見回し、確認できないと、また同じところを歩き出します。夕イミングよく、この姿を見られた来園者は「何をやってるんだろう」と、けげんそうな顔をしていることもしばしばです。

マイペースなのはご愛敬^{あいぎやうけい}。でも寝姿やしぐさはとてもかわいらしいですよ。一日、見に来てください。

(ハクビシン担当 森山絵梨)

